

平成20年度第4回 下山地域会議 会議録

【日時】平成20年7月25日(金) 19:00~21:05

【場所】下山交流館第11会議室

【出席者】委員 14名出席

事務局 原田 西山 川合 加藤

- 【次第】
- 1 開会
 - 2 あいさつ
 - 3 会議録署名委員指名
 - 4 前回会議録の承認
 - 5 協議事項
 - ・都市内分権の見える化について
 - 6 報告事項
 - (1) 豊田市防災行政無線について
 - (2) 地区体育大会について
 - (3) その他
 - 7 今後の予定
 - 8 閉会

【内容】

1 会長あいさつ

2 会議録署名委員指名

近藤委員を指名

3 前回会議録の承認

全委員承認

4 協議事項

都市内分権の見える化について

(ファシリテーター) 前回課題を解決するためにはどうしたらいいかというアイデアを出していただきました。今回は、再度必要な課題解決策を考えていただき、似通った課題をお持ちの方とグループになっていただいて、事業方針を作成していただきたいと思います。そして今回まとまったものを区長会に情報提供し、そこで区長さんから意見を頂いて、修正する部分は修正をしていきたいと思います。まず、ステップ1として、情報の共有として都市内分権のポイントと前回のまとめ、そしてそれに続き重点プログラムの提案について事務局より報告いただきたいと思います。

(事務局) 都市内分権のポイントではありますが、来年度より都市内分権の見える化事業がスタートします。昨年度アンケート調査により地域の課題を探るための基礎調査を行いました。その基礎調査に基づき地域の課題を決定していただきます。そして、その課題解決に向けての事業計画書を作成し、地域会議の提言として支所長に提言をしていただきます。支所ではその提言に基づき、予算

措置をしていく流れになります。前回の地域会議は、「下山地域の将来像と今後の課題を決める」というテーマで開催し、3グループに分かれてワークショップを行い、「将来像」・「課題」・「解決のための取り組み」についてグループ討議をしていただきました。そして、全体討議を行い、各グループから出していただいた課題について、重要性と緊急性を検討していただき、最後に、下山地域において一番課題だと思われる課題に投票をしていただきました。

次に課題解決策の提案についてであります、「下山地域のまちづくりビジョン」に基づいて説明させていただきます。先回下山地域の課題として、9項目の課題を出していただきましたが、今回は課題解決のための方策を議論いただくわけであります。その参考として、事務局から考えられる事業案あるいは論点を書きだしてみました。今日はこの課題に対する事業化の方針を議論いただきたいと思います。

(ファシリテーター)事務局から、重点プログラムの課題解決策の案について説明がありました。来年度事業として取り組む事業を用紙に記入いただきたいと思います。

一番必要だと思う課題解決策を1人ずつ発表

(ファシリテーター)今発表いただいた課題について似たような課題の方とグループになっていただきたいと思います。グループごとに重点プログラムについて意見交換をお願いしたいと思います。

グループごとに意見交換

(ファシリテーター)グループごとに発表をお願いします。

(委員)それぞれの課題が「安全安心美味しい食材と豊かな食生活のために工夫コンテスト」と「空き家と休耕田セットの開発事業」と「将来のしもやまづくり」でありましたが、これを1つにまとめることができるかと意見交換を行いました。この3つの課題を1つにまとめていくには、段階を踏んで取り組んでいかないと難しいということでもあります。まずは「下山のうまいものを食べてみりんプロジェクト」ということで、下山の良さを体験し、美味しいものを食べてもらうということでもあります。美味しいものを食べてもらったら、次は「下山の自然木の家を体感してみりんプロジェクト」ということで、空き家等を活用して下山の家を体験していただきます。そして最後に「下山の人になってみりんプロジェクト」ということで、最後は下山の人になっていただきたいと思います。私たちのグループは名づけて「みりんプロジェクト」ということでまとめさせていただきました。

(委員)私たちの目的は、下山に公園がないので公園をつくりたいということでもあります。私が育ったところには、たくさんの公園がありましたが、下山に来たら公園がありません。小さい子が遊べる公園があると、子を持つ親同士が皆と意見交換できるので、孤独感から解放されるのではないかと思います。そして支所をオープンスペースにして、学生や子どもたちが集えるようなサロンにしてはどうかという話ができました。

(委員)農林業の再生を主体として、地域全体のことについて考えました。一番大切なことは下山の良さを大事に繋げていくことだと思います。我々自身が農家でありながら山を持ちながら、後継者の問題で不安になる部分があります。今の農林業は、個々で取り組んでいるわけでありますが、行政・農協・森林組合と地主を巻き込んだ組織体をつくったほうがいいのではないかと考えています。自分自身がいなくなってしまうても、その組織自体が動くことにより、農業・林業を継

承して守ってくれるのではないかということでもあります。個人的には、集落営農がいい方策だと思っ
ていましたが、最近の農産物の価格低迷をみますと、集落営農は難しいと思います。難しいとい
ってやらないわけにはいきませんので、組織体の中で収益を挙げて自分の土地を守りながら取り組
んでいくことでもあります。効果としては、新しい組織ができることにより、自分の家の農業を他の
人がやってくれることにより、その家の後継者も帰ってくるのではないかという、逆の発想もあ
ります。滞在型の農業を知ってもらうことにより、下山の良さを感じてもらえらると思います。

(ファシリテーター) 今日の会議の内容を支所でまとめていただいて、それを区長会に照会し、そ
れをもとに支所で事業計画案を作成していただきます。

5 報告事項

(1) 豊田市防災行政無線について

市では、防災行政無線の整備を現在進め、下山地区については、5月下旬から逐次整備を進めて
います。防災行政無線については、市内全域で250箇所の整備を行い、下山地区では、22箇所
の整備を予定しています。無線の試験運用を9月29日月曜日に実施します。この防災行政無線の
整備に伴いまして、下山村時代から利用していました、同報無線につきましては使用できなくな
りますのでよろしくお願ひします。

(2) 地区体育大会について

下山地区の体育大会については、昨年度より地区コミュニティ会議が主催となり実施していま
すが、今年度は10月12日、日曜日に下山中学校グラウンドで実施します。雨天の場合は、19日、
日曜日になりますのでよろしくお願ひします。

6 今後の予定

第5回目の地域会議を8月25日、月曜日午後7時から支所2階会議室で開催しますのでよろし
くお願ひします。